

9 「西本梅散策コース」



普濟寺 (ふさいじ)

本殿、庫裏、山門などに囲まれた境内は静かな緑陰につつまれ、禅味ゆたかな寺。寺伝では足利直義が足利基氏の娘のために建てたといひ、また一説では足利尊氏が延文二年(1357)に夢窓国師を開山として創始したともいわれている。また、重要文化財に指定されている観音堂は、代表的な禅宗様式で、その荘重な建築様式は府内でも屈指のものといわれている。



勝手神社

創建は文永二年(1625年)、藪田神社の氏子から独立して境内末社であった保食神を氏神としたとのこと。



藪田神社

藪田神社は、和銅4年(711)に建立されたが数度火災に遭って現在に至っている。今二社が祀られていて、正面の社は月読命又左奥には猿田彦命が祀られ、丹波四社の一つに数えられる有名な神社である。



野口駅

昔、街道を進む旅人の為に設けられた施設(馬や人が休む所)の跡



浄光寺の鐘



世界平和を唱える鐘。釣鐘には十字と卍字が刻まれている



自然豊かな地域で、どこか懐かしい気持ちになれる西本梅。4つの神社やお寺を巡り、西本梅のちょっとした歴史を学ぶことができます。春には普濟寺の梅林、夏には新緑、秋には藪田神社の大銀杏を楽しむことができます。



曹洞宗のお寺

